

Densho Bato

# でんしょ鳩



公益社団法人  
北九州市障害福祉ボランティア協会  
〒804-0067  
北九州市戸畑区汐井町1-6 ウェルとば6階  
北九州市立東部障害者福祉会館内  
TEL 093-882-6770 FAX 882-6771  
E-mail:XLZ02133@nifty.ne.jp  
URL:https://ksvk.jp/  
◇郵便局振替口座/福岡 01740-4-8846  
◇福岡銀行 戸畑支店 普通口座/2130527  
公益社団法人北九州市障害福祉ボランティア協会



## ◆第42回定期総会を終えて

北九州市障害福祉ボランティア協会  
常務理事 宮崎 浩

2~4P



## ◆つばさを広げてとんでけ「でんしょ鳩」

事務局 船寄 靖子

5P



## ◆MYフレンド ボラ協のNEW理事

北九州NPO研究交流会 運営委員  
大石 真純さん

6P



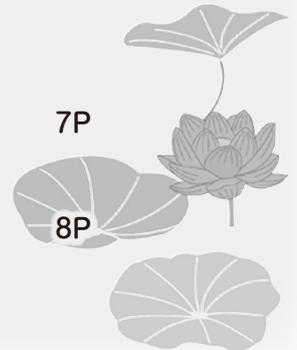
## ◆ボランティア募集・お知らせいろいろ

7P



## ◆協会カレンダー

8P



### 座標軸

まだまだ不安な面もありますが、コロナ禍もやっと落ち着きを見せ始め、以前の日常生活は少しだけ戻って来ました。あの日あの時から今日を思い返すと辛い毎日でした。やはり3年は長かったですね。

個人的なことになりますが、出勤時に路地から一人の障害のある少女が元気づく飛び出して来ました。車と出くわして本人も驚いたでしょうが、私の方がもつと驚きました。なぜならその子が生まれる前から住んでいるのに、セーラー服を着る年ごろになっているその子とこれまで顔を合わせたことがなかったからです。

また、ご近所でありながら電動車で犬の散歩をされているお年寄り(障害のある)を見かけました。同じ地域で暮らしているながら一度も出会わなかったのが不思議です。これも3年続いたコロナ禍のせいだったのででしょうか。

地域に住んでいるから顔くらいは分かっているようですが意外と知らないことも多いのだと思いました。知っていたなら挨拶くらいはしていたかも知れませんか。

(K・O)

# 第42回定期総会を終えて

北九州市障害福祉ボランティア協会 常務理事 宮崎 浩



令和5年5月27日(土)定期総会を開催しました。今年度も会場とオンラインでの参加者をつなげて行いました。

岡田理事長より開会のあいさつがありました。

「大学で障害のある人の体験学習をしたところ、初めて体験するという学生が多くいました。若い人たちの間では、障害は身近な関心事ではないような感じがあります。SNS上では、障害のある人に対する誹謗中傷がやみません。このような風潮の中、前理事長であった保田井進先生が言われていた「とにかく続けなさい」という言葉を思い出しました。会員の減少や高齢化などボランティア協

会では様々な課題を抱えています。私自身、とにかくボランティア活動を続けていきたいと思っています。どうぞ皆さんの協力をいただきますようよろしくお願いいたします。」

その後、議長選出に入り、会員の岩橋由美子さんが議長に選任されました。

議事に入り、総会成立の定数を確認した後、議事録署名人として個人会員の神矢徹石さんと団体会員の「北九州手話の会 新虹の会」の上田滋寛さんが選任されました。

## 「令和4年度事業報告」

竹田常務理事より、以下のとおり事業総括および事業報告がありました。

当協会の目的は、地域に

根差し、地域を耕して福祉の風土を広めていくことであり、また、公益社団法人のあるべき姿は、会員が主役となり主体的に活動していることです。

令和4年度は、これらを再確認するとともに、それを目指し活動してきました。

しかし、新型コロナウイルスにより協会活動の制限が3年にわたって続いたために、人と人との「つながり」を大切にしてきた当協会にとって、短期間ではコロナ前の絆を取り戻すことは困難であるという現実も明らかになりました。

このことから「ウイズコロナ」の時代に「会員を主体とする」新しい協会の在り方を摸索し、更に設立40周

年の節目を振り返ったこの時期に協会全体の見直し作業にも着手してきた1年でありました。

コロナ禍において、活動制限が続いていましたが、感染状況が落ち着くにつれ、わずかながらボランティア活動の機会が増えてきたようです。情報紙「いべんとアラカルト」でも障害福祉に関する情報が寄せられるようになってきました。

2年間、開催できなかった国際車いすバスケットボール大会では、海外チームは韓国チームだけで、小学生大会を中心とした大会となりましたが、開催が危ぶまれる中でも会場運営ボランティアとして1000名の方が参加しました。

## 令和4年度事業の三本柱

### 1. 地域に根差した活動

障害のある人の地域参加を目的とした「障害者の地域社会参加推進会議」を開

催し、各方面で地域活動に関わっている人からの事例をもとに学習を重ねながら次年度に向けた計画づくりをすすめてきました。

戸畑区(沢見地区)小倉南区(企救丘校区)。それぞれの市民センターの事業に積極的に参加していくことにより、関係性が深まり、モデル地区として協働事業ができるようになりました。

### 2. 「障害者。パソコンサポーター派遣事業」の充実

ICTを活用して障害のある人の社会参加を支



援する事業では、日々進歩し続けるICT関連機器や、時代のニーズにあった支援活動ができるようサポートの養成に努めました。

### 3. 障害福祉の啓発および差別解消に向けての取り組み

市内各所よりボランティア活動や障害福祉に関する研修の依頼を受けて出前講座を行いました。また、ネットワーク促進事業として、北九州市障害福祉団体連絡協議会と連携し、障害者差別解消条例に関する啓発活動の強化に取り組みました。

### 令和4年度決算報告

山内理事より、令和4年度収支決算報告について説明がありました。

令和4年度の経常費用において、公益目的事業、法人会計上、それぞれ予算を越えた項目について説明が

ありました。

公益目的事業の経常増減額では45万792円のマイナス決算となりましたが、法人会計の55万8千181円を計上すると、差し引き10万7千389円の黒字決算となり、おおむね予定どおりの執行であったこと。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、設立40周年記念事業が実施できなかったため、基本財産150万円の取り崩しはなかった旨の報告がありました。

### 令和4年度監査報告

堺監事より、4月26日に監査を行い、正確に処理しており過誤のない旨の報告がありました。

ここで議長より、第1号から第3号までの議案について採決を図ったところ全員一致でこれを承認可決しました。

### 次期役員選出

岡田理事長より、次期役員案について留任理事13名、退任理事2名、新任理事2名、留任監事2名の提案があり、それぞれの理事及び監事について全員一致で承認可決しました。

### 「令和5年度事業計画」

令和5年度事業方針・事業計画における重点事業として、以下のとおり報告がありました。

#### 1. 障害のある人の地域活動参加支援事業

障害のある人の地域活

#### 新任理事の紹介

##### ●岩橋由美子理事

障がい児者の地域生活を考える「らしくの会」代表



障がいのある子どもの親の会にて、重度の障がいがあるつてもグループホームに入れる時代が来るはずと考え親離れ、子離れの体験を重ねるための体験ハウスの運営をしていました。また、特別支援学校を卒業した子どもたちの余暇支援を考える活動を行っています。

##### ●大石 真純理事

北九州NPO研究交流会 運営委員



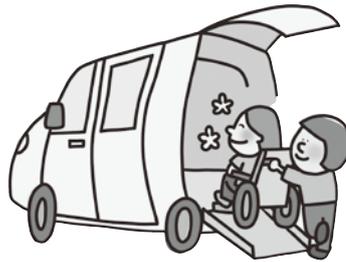
福祉有償運送を行っているNPO法人北九州「あいの会」の副代表です。北九州NPO研究交流会の事務局を担当しており、市内を中心に活動するNPO団体や市民活動に関心のある方との「情報交換の場」「交流の場」「ネットワーク形成の場」「新しい実践的な知の創造の場」を提供する活動をしています。

動参加支援について、前年度から引き続き、地域の拠点である市民センターやまちづくり協議会との協力関係を強化し、次の事業を具現化していきます。

- ① 障害のある人が地域の事業に参加する時、地域住民がサポートできるように「地域社会参加推進講座」を開講します。
- ② 「障害がある人へのパソコン等の操作支援講座」を市民センター(沢見・足立)においても実施します。
- ③ 福岡県立大学の学生さんと一緒に「障害者の社会的孤立と地域の人々とのつながり」をテーマにニーズ調査をしていきます。
- ④ 地域の市民センターなどの事業に参加できるように、まず会員が、自らの街に出て、その地域を知ろうとするプロジェクトをすすめます。

### 2. 障害者の移動保障

障害のある人の移動サービスとして、市内には9団体が福祉有償運送を運営していますが、依頼件数が増加し、様々なニーズへの対応も求められているにも関わらず、運転してくれる方の高齢化や車両の確保など課題は深刻です。関係団体との情報交換にとどまらず、課題解決に向けての提言につなげていきます。



### 3. ネットワーク促進事業

障害者の余暇支援者連絡会の運営において、特別支援学校を卒業する人を対象とした余暇支援に関するアンケート調査を実施します。

### 〔新しい団体会員の紹介〕

テキスト訳サークル  
こもれび

代表 江藤 誠二さん  
設立2年半、およそ15名のメンバーで活動しています。視覚に障害がある方が、ご自分で買われた書物や印刷物の文字データやテキスト化して、パソコンやスマホの音声読み上げソフトで正確に聞くことができるよう編集作業を行っています。

### 4. 設立40周年記念事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期していた当協会の設立40周年記念事業を開催します。記念誌の作成やみんなの研修会などを行う予定です。会員全員で取り組める楽しい事業にしたいと思います。みなさまからご提案いただきますようお願いいたします。

### 令和5年度収支予算

古賀副理事長より、おむね前年度の予算額と同様としながらも、事業収益において、北九州市障害福祉団体連絡協議会の事務局担当を終了したため約250万円の減額となったこと。また、設立40周年記念事業の経費として150万円を基本財産から取り崩すとしているとの説明がありました。

役員報酬については、常務理事が5月末で退任するため2ヶ月分20万円を計上したとの報告がありました。

以上、令和5年度事業計画および収支予算における報告事項に対して、参加者からの質問はなく、議長より第42回総会の終了宣言がありました。

### 〔新三役理事の選任〕

竹田理事が、常務理事を退任するにあたり、臨時理事会を開催しました。この議事において、今年度から三役理事が選任されました。

- 理事長 岡田 和敏
- 副理事長 古賀由美子
- 常務理事 宮崎 浩

お疲れ様でした♡



お疲れ様  
おたよしくね



広告



## SKC 会計グループ 税理士法人 SKC

税務代理業務 ・ 税務相談業務

グループ会社

〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町3番3号  
TEL. 093-482-5588 / FAX. 093-482-5566  
<http://www.sakaikeiei.co.jp/>

株式会社さかい経営センター 株式会社北九州経理代行センター  
一般社団法人 相続・贈与相談センター北九州



そもそも、伝書鳩とは

ネットを調べてみますと、カワラバトなどの鳩を飼い馴らし、帰巢本能を利用してメッセージを持たせ届けさせる、通信手段の一種。鳩は飛翔能力と帰巢本能が優れていて、1000km以上離れた巢へ戻る事ができるので、遠隔地へ鳩を輸送し、脚に通信文を入れた小さな筒を付けて放し、鳩舎に戻ってきたところで通信文を受け取るというものです。

伝書鳩は通信文だけでなく、持つて飛べるような小さな荷物を運ぶこともあり、特に僻地医療で血清や薬品等の運び手として重要な役割を担い1960年代ごろまで広く使われていたそうです。さて、ここで本題です。会報『でんしよ鳩』の名前

はどうやってつけられたのでしょうか？

『でんしよ鳩』は

「メッセージを運ぶ鳥としてみんなから親しまれているかわい鳥です。私たちは、このでんしよ鳩が、読者の皆さんに伝えたい「心」を運んでくれることを希望します」とありました。

どうして今回このような話を掲載することになったのか？と言えは…

『でんしよ鳩』への 問い合わせが急増!?

数年前から「でんしよ鳩」

に関する問い合わせが増えました。

最初のお問い合わせは「小学校の野球大会の開会式で鳩を飛ばしたいです!」「豆鉄砲を食らったのは鳩ではなく、職員。」は?え?鳩を飛ばす?」傍で電話を聞いていた職員も「何の話?」と思ったとか思わなかったとか。



その後も年に数件ほど「足にリングのあるケガをした鳩がいます。どうしたらいいですか?」とお電話をいただいたりするのですが、最近では「鳥の鳩についてのお話でしよいか?」と職員のお受け答えもスムーズになつてきました…笑

先日も「北九州のリングを付けた鳩がいるんです」と電話がありお話を伺っていると「鳩は亡くなっているけど、飼い主さんが帰りを待つておられるかと思うと、お伝えしたくて…」と京都の方からの問

い合せでした。

レース鳩協会にこちらから連絡を取ったところ、亡くなつた伝書鳩でも大丈夫とのこと、折り返し京都の方へお伝えしました。

ボラ協の本来の仕事とは違つかもしれませんが、鳩を見て「助けたい」「知らせてあげたい」と行動してくださる方がいる、そんな優しさに触れ嬉しい気持ちになりました。これも『でんしよ鳩』という名前の会報紙でなければきっと出会うことはなかつたでしょう。

今後も会報

『でんしよ鳩』は…

会員さんや読者の皆さんとボラ協をつないでいくことができるように情報を発信していきたいと思ひます。皆さんもでんしよ鳩に思ひを託してみませんか?

※41年前の『でんしよ鳩』第2号で使われていたタイトルをそのまま今回のタイトルにしました。

**広告** 介護サービスの相談・サービス事業所との連絡調整・要介護認定の代行申請も行います。

●デイサービス ●ケアプラン作成  
●訪問看護 ●グループホーム  
●訪問介護 ●在宅介護無料相談

●介護付有料老人ホーム

株式会社 シダー <http://www.cedar-web.com>  
〒802-0042 北九州市小倉北区足立2丁目1-1  
TEL 093-932-7005 FAX 093-932-7015



今回は、今年度より北九州市障害福祉ボランティア協会(以下ボラ協)の理事に就任された大石真純さんをご紹介します。

— 仕事は —

NPO法人「北九州あいの会」の訪問介護で管理者として働いています。教員志望だったのですが、講師採用の連絡を待っている間に、法人化したばかりの「北九州あいの会」に声をかけてもらいました。ヘルパー活動については何も知りませんでした。資格なしでもできる有償の自費サービス「たすけあい」を手伝いました。活動する中で、教員として目指すものに近いと思いました。

— どうしてボランティアですか —

かつて若者と知り合う機会がありました。彼なりに親の事を心配しているのに、そのことを素直に感情に出せずガラ入窓を壊す等の問題行動を起こしていました。仕事をしていく中で「たすけあい」は私にとっても励まされる経験だったの、彼にも「たすけあい」を経験してもらえたら良かったな、と思います。

あなたのために (それは) 私のために



ボラ協のNEW理事 大石 真純さん

自分自身のことを認められない若者が前に進むエネルギーを得るためにも、世代に関係なく交流し、お互いの経験を伝える事は大事だし、必要なことだと思います。

— 北九州NPO 研究交流会

の活動とは —

五団体と活動に関心のある四十人の個人、ボランティア団体関係者が構成されています。コロナ前は月一回活動して

いました。コロナが落ち着いてきたので再開する予定です。

ボラ協の古賀さんとはここで知り合いました。

— 他にかかわっている活動は —

ひきこもり支援を行っているNPO法人STEP:北九州で、様々な理由で学ぶ機会をなくした女性たちのための学びの場、ガーベラー塾のスタッフ

フでもあります。月一回〜二回活動しています。同世代の人との接点

が少なかつた人が、塾を通して交流し経験も積み重ねていく中で自分に自信が持てるようになり、アルバイトを始め自活できるようになった人もいます。

— 今後目指すものは —

ヘルパーの高齢化、人手不足が深刻です。最多七十人いたヘルパーが十年前には五十人になり、今はもつと減っています。

利用希望者がいても断らざるを得ないこともありました。

ヘルパー活動には、生活援助や介助のほか、無資格の方でも

二日間の研修を受けて通院時などの送迎を支援する移動サービスもあります。



利用者と一緒に過ごすことで、役に立っているという実感を得られ、それが自信につながっていく経験ともなります。若い世代に参加してもらいたいのです。人材育成が大事です。体験プログラムや研修等で得意な分野を生かし、個別のニーズにつなげていけるような活動に取り組みたいと考えています。障害のある人や高齢者だけではなく、少し自信がない人の背中を押せるような存在になりたいし、次の世代にうまくバトンタッチしたいと思っています。今年度中には具体的な方向性を決めたいですね。

聞き手 森山幸恵

【広告】 明るく・元気に・前向きに! 困ったときはお互い様

業務内容

安全標識作成、資料の電子化、データ処理、印刷各種、各種コピー、大型カラー出力、印刷物(ポスター、記念誌等)の企画・デザイン

私たちは一人ひとりが生き活きと働ける職場づくりを実現します。



三菱ケミカル(株)100%出資特例子会社 化成フロンティアサービス株式会社

〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石1-1

TEL080-2366-5775 FAX093-643-4393

https://www.kfs-mc.co.jp/



# ボランティア募集とお知らせ

## 活動してみませんか?

### ■障害児の長期休暇対策事業

北九州市の特別支援学校に通うお子さんを対象に様々なイベントを実施します。障害のある子どもたちと一緒に楽しく過ごしてみませんか?

7・8月映画鑑賞会を行います。秋の連休やお子さんの冬休み、年間通して楽しいイベントを企画します。

### ●日程・開催場所

- 7月30日(日曜日)  
ユナイテッド・シネマなかま16「アンパンマン」
- 8月30日(日曜日)  
シネプレックス小倉「クレヨンしんちゃん」

※1日だけの参加でも大歓迎です!

### ●事前研修

イベント前に研修をしますので初めてでも大丈夫!(研修日程は要相談! まずはお問い合わせください)



## 国際車いすバスケットボール大会 会場運営!!

### ■第20回北九州チャンピオンズカップ

#### 国際車いすバスケットボール大会開催

11月10日(金)から12日(日)まで開催される国際大会にて、一緒に会場運営(例えばお客様の誘導係など)をしてくださる方を募集します。1日だけの活動参加でも大歓迎です。事前研修会もあるので、ボランティア活動が初めての方でも安心して参加できます。よりよい大会運営のためにぜひ、ご協力をお願いいたします!

みなさんの応募を心よりお待ちしております。

### ●募集締切日:8月31日(木)

定員になり次第締切

### ●開催場所:北九州市立総合体育館



お問合せ、お申し込みはお気軽にボランティア協会まで!  
(共通) 電話: 093-882-6770 メール: XLZ02133@nifty.ne.jp

## 障害のある人を対象に パソコン・スマホなどで お困りの方をサポートします!!



### ■北九州市

#### 障害者パソコンサポーター養成・派遣事業

障害のある人のご自宅などにお伺いし、パソコン・スマートフォン・周辺機器の基本的な操作などを、北九州市に登録しているパソコンサポーターがサポートします。

(事前登録・事前予約必要、料金は無料)

### ●毎週水曜日にパソコン・スマホ相談会をやっています!

### ●開催場所:北九州市立東部障害者福祉会館

(戸畑区汐井町1-6ウエルとばた6階)

### ●時間:10時~16時

※詳細はボラ協までお問い合わせください。

## 障害者テニスクラブ

障害者テニスクラブのメンバーが減少し、ダブルスの練習ができないなど練習に支障が出ています。

一緒にテニスを楽しんでくれる人を募集します。

### ●練習日:毎週月曜日

### ●時間:18時30分~20時45分

### ●開催場所

北九州市障害者スポーツセンター  
アレアス

(小倉北区三郎丸3丁目4-1)

### ●募集人数:2名

### ●アバンタージュ北九州

担当:竹田

(お問い合わせはボラ協まで)



広告

野菜ソムリエのオーナーシェフ。  
関門海峡が一望出来る展望レストラン

REST&PUB  
陽のあたる場所

営業時間11:00~22:00 門司港駅隣り TEL093-321-6363

ご協力・ご提供ありがとうございました。(敬称略)

○ご寄付(公益社団法人への寄付は、寄付控除の対象となります)

岩橋由美子 古賀由美子 坂井 孝 杉森美紀子

竹田 英樹 中原 祐子 西村 邦子 藤本 新一

○使用済み切手・テレカ・ハガキなど

北村 英明 越口 和子 武川 明代 藤井 千世

生き方のデザイン研究所

北九州音訳ごだま

たかのすクラブ

ひびき灘漁業協同組合

(株)イマナガ

(株)遠藤商会福岡支店

KHファシリテック(株)

(株)ジエイテクト西日本支社

有限会社コア

北九州市点訳音訳ボランティア連絡協議会点訳部

北九州若者サポートステーション 八幡西区役所保護課

○バザー品

岡村 正子

釘宮 智子

公文 真理亜

事務局からのお知らせ

☆年会費納入のお願い☆

新年度になりました。年会費の納入手続きをお願いします。

- ◆正会員・年会費 個人/3,000円 団体/4,000円
- ◆賛助会員・年会費 個人/(一口)3,000円~ 団体/(一口)4,000円~ (お一人様何口でも可能です)



\*同時に、ボランティア協会を一緒に支えてくださる新規会員さんも大募集しています。

ボランティア登録者の新規・更新の方も大募集!

令和5年度ボランティア保険について

ボランティア活動をされる方は保険加入が必要となります。ボラ協では手数料込500円で加入代行できますので、活動前にはご加入ください。詳しくは事務局 093-882-6770までお問い合わせください

協会カレンダー

4月

7日(金) 西南女学院大学福祉学科向けオリエンテーション(宮崎)

17日(月) まちづくりネットワークプロジェクト

19日(水) 中間支援組織連絡会

20日(木) 障害者の地域社会参加推進会議<sup>14)</sup>

26日(水) 事業・会計監査

27日(木) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会(古賀)

8日(月) 決算理事会

10日(水) 常任委員会

17日(水) 音訳・点訳ボランティア講座

19日(金) パソコンサポーター養成・派遣事業運営委員会

24日(水) 余暇活動支援者連絡会

25日(木) 聴覚障がい関係分科会(宮崎)

27日(土) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会(古賀)

3日(土) 第42回定期総会+臨時理事会

8日(木) 障害福祉団体連絡協議会定期総会(岡田・古賀)

9日(金) 障害福祉団体連絡協議会常任委員会(岡田)

11日(日) 車いすバスケットボール大会会場運営班実行委員会

23日(金) 南沢見地区年長者ふれあい会(古賀)

24日(土) 視覚障がい関係分科会(宮崎・鈴木)

26日(月) 障害のある人へのパソコン等の操作支援講座(毎週土曜日全3回)

(沢見市民センター・足立市民センター・ウエルとばた)

28日(水) サックス大賞選考委員会(古賀)

29日(木) 障害者の地域社会参加推進会議<sup>15)</sup>

1日(土) 障害福祉団体連絡協議会拡大常任委員会(岡田・古賀)

7月 1日(土) NPO・ボランティアフォーラム(夏)参加(古賀)

12日(水) 常任委員会

19日(水) 中間支援組織連絡会

23日(日) 東部障害者福祉会館ボランティア体験講座(宮崎・船寄)

30日(日) サマースクール映画会